

女性の



チャレンジシンポジウム

ともに生きる社会を目指して活動に取り組んでいる3人の女性が自らのチャレンジ体験を語ります。何か始めたいと思っているあなた、きっと良いヒントが見つかります！

日時 1月22日(金) 13:30 ~ 15:30

会場 男女共同参画推進センターぴゅあ総合 大研修室(甲府市朝気1-2-2)

プログラム

基調講演 <13:40 ~ 14:00>

萩原なつ子さん《立教大学社会学部教授》

民間勤務、自治体管理職、NPO 法人常務理事などを歴任。様々な専門知識と実践経験を持ち、働く母親として社会にチャレンジしてきた。専門は環境社会学、ジェンダー研究、市民活動論。

パネルディスカッション <14:00 ~ 15:30>

[コーディネーター]

萩原なつ子さん

[パネリスト(50音順)]

小澤幸子さん《NGO ハイチ友の会代表・医師》

ハイチ共和国の支援活動を行う中、文学部卒業後に医学部へ再入学。医師として勤務しながら NGO の代表として、ハイチの雇用創出、教育環境、衛生教育などの支援活動に取り組んでいる。

米山けい子さん《NPO 法人フードバンク山梨理事長》

包装の傷みなどを理由に市場で流通できなくなった食品を企業や農家等から提供してもらい、福祉施設などに届ける食のセーフティネット事業を展開。アフリカに支援物資を送るボランティアグループ「マザーランド山梨」の代表も務める。

若尾直子さん《山梨まんまくらぶ代表》

自身の乳がん体験を機に、乳がんの患者会「山梨まんまくらぶ」を設立。患者同士が対等な立場で話を聞き合うピアカウンセリングや乳がん検診の受診率を上げるための活動を行っている。

ともに生きる社会づくりに
チャレンジ!



申込み・問い合わせ先

山梨県県民生活・男女参画課

Tel:055-223-1358 Fax:055-223-1335

参加
無料



